



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月12日  
東

上場会社名 オールエル株式会社 上場取引所  
 コード番号 7670 URL http://www.owell.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飛戸 克治  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 大野 善崇 (TEL) 06-6473-0138  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	38,840	△19.4	△305	—	△144	—	△108	—
2020年3月期第3四半期	48,159	0.7	467	△52.2	616	△46.0	365	△53.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,160百万円(253.8%) 2020年3月期第3四半期 1,176百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△10.51	—
2020年3月期第3四半期	35.32	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	47,187	21,375	45.1
2020年3月期	41,629	17,337	41.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 21,259百万円 2020年3月期 17,214百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2021年3月期における1株当たり期末配当金の予想については、未定から変更しております。  
 詳細につきましては、2021年2月12日発表の「特別利益の計上及び通期連結業績予想の修正、並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	54,500	△15.5	△80	—	100	△89.1	300	△42.5
								29.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	10,500,000株	2020年3月期	10,500,000株
2021年3月期3Q	154,377株	2020年3月期	156,985株
2021年3月期3Q	10,344,352株	2020年3月期3Q	10,343,033株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により、経済活動が大きく制約されました。緊急事態宣言は一旦、2020年5月25日に解除となり、経済活動が再開され、企業の生産や出荷は緩やかに上向いてきました。しかし、年末にかけて新型コロナウイルス感染症再拡大により、国内景気は、緩やかな回復をしていたものが再び下降傾向となりました。海外経済においても同様であり、今後の国内外の景気動向は、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響に左右されるため、不透明な状況が続いていくと推測されます。

当社グループはこのような状況の中においても、当社グループのコア事業である塗料関連事業と電気・電子部品事業のシナジーを高め、お客様の課題解決に的を絞って、新型コロナウイルス感染症拡大の収束後の世界にも通用する価値を提供して、新たな需要を創造していくとともに、やりがいと誇りを持てる企業となるべく、努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は38,840百万円(前年同期比19.4%減)、営業損失は305百万円(前年同期は営業利益467百万円)、経常損失は144百万円(前年同期は経常利益616百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は108百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益365百万円)となりました。

塗料関連事業では、新型コロナウイルス感染症拡大により、主たるお客様である自動車メーカーの生産停止や生産減がありました。また、緊急事態宣言が解除されて以降、主たるお客様である自動車メーカーやその他の産業のお客様における生産は、緩やかに持ち直してきているものの、前第3四半期累計期間と比べ、生産が減少したことから、売上は減少しました。

その結果、塗料関連事業の売上高は29,627百万円(前年同期比19.5%減)、セグメント利益は809百万円(前年同期比48.8%減)となりました。

電気・電子部品事業においても、塗料関連事業同様、新型コロナウイルス感染症拡大により、主要商品であるホールICや車載モジュールなどの出荷が減少した結果、売上が減少しました。

その結果、電気・電子部品事業の売上高は9,212百万円(前年同期比19.0%減)、セグメント利益は80百万円(前年同期比42.6%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末の28,144百万円に比べ947百万円(3.4%)減少し、27,197百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が1,129百万円増加し、受取手形及び売掛金が1,827百万円減少したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末の13,485百万円に比べ6,505百万円(48.2%)増加し、19,990百万円となりました。その主な内訳は、投資有価証券が6,261百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末の19,909百万円に比べ81百万円(0.4%)減少し、19,828百万円となりました。その主な内訳は、1年内返済予定の長期借入金が増加し、賞与引当金が198百万円、短期借入金が157百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末の4,382百万円に比べ1,601百万円(36.5%)増加し、5,983百万円となりました。その主な内訳は、繰延税金負債が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末の17,337百万円に比べ4,037百万円(23.3%)増加し、21,375百万円となりました。その主な内訳は、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、2020年11月12日付「2021年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表致しました2021年3月期の連結業績予想を修正しております。業績予想を上方修正したことに伴い、期末配当予想も修正しております。

詳細につきましては、本日付で別途公表しております「特別利益の計上及び通期連結業績予想の修正、並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,474	5,603
受取手形及び売掛金	14,151	12,324
電子記録債権	3,857	3,827
たな卸資産	5,033	4,904
その他	640	551
貸倒引当金	△13	△13
流動資産合計	28,144	27,197
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,245	1,400
機械装置及び運搬具（純額）	83	104
工具、器具及び備品（純額）	86	80
土地	1,968	1,968
リース資産（純額）	55	75
建設仮勘定	89	—
有形固定資産合計	3,529	3,630
無形固定資産		
ソフトウェア	74	53
のれん	22	12
その他	42	154
無形固定資産合計	139	220
投資その他の資産		
投資有価証券	9,275	15,536
長期貸付金	97	84
退職給付に係る資産	29	102
繰延税金資産	96	100
その他	385	381
貸倒引当金	△68	△66
投資その他の資産合計	9,816	16,139
固定資産合計	13,485	19,990
資産合計	41,629	47,187

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,643	15,582
短期借入金	2,021	1,864
1年内返済予定の長期借入金	500	800
未払法人税等	108	82
賞与引当金	430	231
品質保証引当金	81	65
その他	1,125	1,202
流動負債合計	19,909	19,828
固定負債		
長期借入金	1,850	1,550
退職給付に係る負債	163	178
役員退職慰労引当金	85	91
繰延税金負債	1,996	3,890
資産除去債務	45	45
その他	242	228
固定負債合計	4,382	5,983
負債合計	24,291	25,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	857	857
資本剰余金	760	760
利益剰余金	10,940	10,707
自己株式	△87	△86
株主資本合計	12,470	12,238
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,859	9,175
繰延ヘッジ損益	△3	△24
為替換算調整勘定	△2	△41
退職給付に係る調整累計額	△109	△88
その他の包括利益累計額合計	4,743	9,020
非支配株主持分	123	116
純資産合計	17,337	21,375
負債純資産合計	41,629	47,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	48,159	38,840
売上原価	42,220	34,089
売上総利益	5,938	4,751
販売費及び一般管理費	5,471	5,056
営業利益又は営業損失(△)	467	△305
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	189	141
助成金収入	—	45
その他	32	26
営業外収益合計	224	217
営業外費用		
支払利息	29	19
持分法による投資損失	2	2
為替差損	25	18
その他	17	14
営業外費用合計	75	56
経常利益又は経常損失(△)	616	△144
特別利益		
受取保険金	—	68
特別利益合計	—	68
特別損失		
固定資産除却損	5	6
災害による損失	39	—
特別損失合計	45	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	571	△81
法人税、住民税及び事業税	116	31
法人税等調整額	75	△1
法人税等合計	191	30
四半期純利益又は四半期純損失(△)	379	△112
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	14	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	365	△108

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	379	△112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	874	4,316
繰延ヘッジ損益	△22	△21
為替換算調整勘定	△56	△40
退職給付に係る調整額	△0	20
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△2
その他の包括利益合計	796	4,273
四半期包括利益	1,176	4,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,159	4,167
非支配株主に係る四半期包括利益	16	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	36,790	11,368	48,159	—	48,159
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39	378	417	△417	—
計	36,829	11,747	48,576	△417	48,159
セグメント利益	1,581	139	1,720	△1,253	467

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,253百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,627	9,212	38,840	—	38,840
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33	345	379	△379	—
計	29,661	9,558	39,219	△379	38,840
セグメント利益又は損失(△)	809	80	889	△1,194	△305

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△1,194百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。